



あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。

(マタイによる福音書5章16節)

Let your light so shine before people. (Matthew 5:16)



### 光あれ

あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。

—マタイによる福音書5章16節—

九州学院チャプレン・副院長 小副川 幸孝



今年も中学生111名、高校生342名の新生を迎えて新学期が始まりました。学院の緑も日ごとに濃くなっています。

今年の学院の主題聖句を「あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい」という言葉

にいたしました。これはイエスが弟子たちに教えたことの一つで、神の祝福を受けた人として生きていくようにという教えです。しかし、考えてみるまでもなく、この言葉を直接語られたイエスの弟子たちが何か素晴らしいものをもっていったから「あなたがたの光」と言われたわけではありません。彼らは実に多くの問題や悩みを抱えていた人たちで、むしろ、人に誇れるようなものは何もなく、日々の生活に追われ、疲れ果てていた人たちでした。イエスはその人たちに「あなたがたの光を輝かすように」と言われたのです。なぜなら、神がその人たちを祝福し、その祝福の光を与えられるからです。彼らは、問題や悩みがあってもその祝福の中を生きることができるとイエスは示されたのです。

そのことは、「何も問題や悩みがないから素晴らしいのではなく、問題や悩みがあってもその中を生き抜くことができることが素晴らしい」ということを、わたしたちに教えます。九州学院では、教職員も生徒もそれぞれに自分の課題と真摯に向き合って学院生活を織りなしていますが、神の祝福はその「生き抜く力」を与えてくれます。今年もその祝福の下で日々を過ごしたいと願っています。

輝きました。アメリカ合衆国の大舞台で、世界選手中の一人として活躍しました。



今年3月に開催された大会で、九州学院の生徒が活躍しました。3月28日(木)、愛知県春日井市総合体育館において「第28回全国高等学校剣道選抜大会」の最終日程が行われ、高校剣道部が見事7連覇(11度目の優勝)の偉業を達成しました。今大会では準決勝まで3試合連続で代表戦までもつれる激しい戦いとなりましたが、いづれも大将の相馬武蔵選手(3年)が相手選手を上回る気迫で勝利に導きました。決勝の明豊高校(大分)戦も接戦となりましたが、中堅の荒木京介選手(2年)が小手を決めて得た1点を守り抜いて1対0で勝利し、優勝しました。他競技でも「第41回全国高等学校剣道選手権大会」男子81kg級で宮本和志選手(3年)が3位となるなど健闘しました。

一方、チアダンス部では最後の中学生部員(緒方雅・北村有花・堤涼風の各選手)が世界の大舞台で輝きました。アメリカ合衆国の大舞台で、世界選手中の一人として活躍しました。

### 2019 九州学院入学式

## 新たに453名(中・高)が仲間入り

～兄弟姉妹は69組142名～

4月9日(火)、総合体育館において2019年度九州学院中高一入学式が挙行されました。式には新生(高校生342人・中学生111人)、保護者、来賓教職員らが多数列席して、新たな九学ファミリー誕生の瞬間を見守りました。高校の新生は男女共学となった1991年以降初めて男女がほぼ同じ(男子172人・女子170人)となりました。

式はキリスト教形式で行われ、小副川幸孝チャプレン(学校付牧師)による聖書朗読と奨励、祈禱が開式の辞に続き行われました。阿部英樹院長による式辞、山崎恒雄同窓会長、渡辺勇子育友会長、瀨田康大朗高校生徒会会長の挨拶などの後、新入生を代表して中学校は吉永碧衣さ



ん、高校は加藤陽花さんが誓いの言葉を述べて決意を表しました。この入学式をもって新入生は正式に九州学院在学生の一人となりました。閉式後、各教室では保護者参観の

も、担任による学級開きが行われました。今年度は中高で69組142人の兄弟姉妹が在学しています。親子で学ぼうという学院の精神が継承されることは本校の一大特色です。

### 高校 剣道部

## 全国高校選抜(男子団体)7連覇!

### チアダンス部 (中学生)

## MISS DANCE DRILL TEAM USA/INTERNATIONAL (全米・世界大会) 中学Pom Song Leader 部門 第3位!

本校中高生の今後ますますの活躍が期待されています。引き続き皆さまのご声援をお願い申し上げます。

### あなたの未来には希望がある

九州学院 院長 阿部 英樹



今春、高校生342人、中学生111人の新生を迎えました。生徒たち一人ひとりに対して、豊かな人生を歩んでもらいたいと心から願っている場面に、成長を遂げる姿を見守る場面に、私たちが教職員の大らかな喜びです。男女共学に移行した1991年以来、女子の生徒数は増加傾向にありましたが、つい今春、高校入学人数の半数を占めるまでになりました。昔の男子校時代にはなかった雰囲気を出している面もありますが、九州学院には、九学スピリットの根幹を成すもの、いつの時も大切にしてきた歴史と伝統があります。

九州学院の校訓「敬天愛人」や教育目標「自分で自分を監督し、役に立つ善人になりなさい」は、キャンパスではよく耳にします。教室にも掲示されています。私は、校訓や教育目標の根底にある聖書の教えは、今も昔もそしてこれからも、九州学院に連なる方たちを結びつける不変の真理であると思っています。

九州学院の教育は、聖書を通して生徒たちに生きる力を伝え、育むことを大切にしてきました。それが私学九州学院らしさでもあります。聖書は、「ありのままの自分はそのままで貴い存在であること」とのような厳しい状況にあっても、重荷を背負うのは決して自分一人ではないこと、「いつも私たちが共にいて、支えて励ましてくださる方がいること」。「乗り越えられない試練はないこと」。「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むこと」などを私たちに教えてくれます。多感な時期にある生徒たちが、このような聖書と出会うことで、生きる力を育むことを願っています。

九学在学中、聖書の中のイエス・キリストに出会ったことで生き方が変わった人が多くいます。私もその一人です。不思議な出会いと導きの中で、これまで生かされてきたことに心から感謝しています。だからこそ、「いつもそばにいてくださる方を信じて歩む人生には、必ず希望がある」と語り続けていきたいと思えます。聖書には「あなたの未来には希望がある、と主(神)は言われる。」(エレミヤ書31:17)と書かれています。

今後とも、九州学院に対するご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

2019

# 育友会総会を開催

## 全提出議案を承認

5月25日(土)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて2019年度育友会総会が多数の保護者の皆さまに出席いただき開催されました。

開会後、小副川幸孝チャプレン・副院長による聖書朗読・祈祷、渡辺勇子育友会会長ならびに阿部英樹院長による挨拶、定足数確認の後、総会は議案審議へと進行しました。

2018(平成30)年度行事報告、同決算報告ならびに監査報告、2019(令和元)年度行事予定案、同予算案、同新役員人事案が承認されました。

なお、総会終了後は教室で学級懇談会が行われ(高1は引き続きチャペルで研修旅行説明会を実施)、同日夜には役員歓迎会が開催されました。



【新役員】(敬称略)  
会長：藤井 宏昭

副会長：中山 雅光  
副会長：大津 英敬  
副会長：岩田 圭代  
副会長：緒方 博明  
書記：後藤 祥之  
書記：緒方 俊哉  
書記：原井 信幸  
会計：吉本 洋  
会計：廣石 貞治  
渉外：西村 和宏  
渉外：宇佐美和男  
監事：中山 竜一  
監事：渡辺 勇子

【敬称略】  
ランダルセント(英語)



1990(平成2)年4月に国語科教師として着任。生徒に対して丁寧な教授を行い、在校生、卒業生から厚い信頼を得ています。

熊本市高等学校生活指導連盟理事長、中学部長、高校部長などの要職を歴任され、地域および学院の発展に大きく寄与されました。

創設時からチャプレン・副院長を務められ、数多くの輝かしい活動実績を残されました。

2017(平成29)年4月にJ3(アメリカのルーテル教会派遣(宣教師)として着任。ALTとして英語科の授業で生徒の会話や表現力の向上に取り組まれました。また、英語礼拝での奨励などを通して学院が施す教育に寄与されました。

ES部の活動や英検二次対策などにも尽力され、温厚で誠実な人柄も加わり、周囲から慕われていました。

# 高校 第71回卒業証書授与式を挙行

3月1日(金)、総合体育館において九州学院高等学校第71回卒業証書授与式が挙行され、330人が学び舎からそれぞれの進路へと旅立ちました。式場には生徒、保護者、来賓、教職員、同窓生など千人超が列席し、厳かな雰囲気の中、節目の式典は始まりました。

証書授与では担任が卒業生の名前を一人ずつ読み上げ、代表生徒に阿部校長から卒業証書が授与されました。

続いて賞状授与、特別表彰、校長訓辞などが行われた後、山崎同窓会会長と渡辺育友会会長から卒業生一同にお祝いとお励みの言葉が贈られました。

来賓紹介の後、在校生を代表して濱田生徒会長が送辞を述べ、校歌斉唱をはさんで有吉前生徒会長が卒業生を代表して感謝と決意の言葉を綴った答辞を読み上げました。

閉式後、生徒たちは保護者とともに各教室で最後のホームルームに臨みました。終了後も校舎の内外には、卒業を祝う歓喜の音が響き渡っていました。

また、卒業式には多くの来賓のほか、恒例となっている卒業後50年(S21回)および30年(S41回)の同窓生も列席され、感慨深げに校歌や讃美歌を斉唱されていました。



本年3月、AIG高校生外交官プログラム二次選考会が東京都内で行われ、本校から2人の生徒が難関を突破して合格しました。

このプログラムは、日本国内に在学する高校生が「高校生外交官」として米国または日本を米国高校生との交流を通じて両国の相互理解と友好親善に寄与することを主たる目的として同実行委員会が実施しているものです。

書類審査による一次選考を通過した2人は二次選考で英語の筆記試験、英語での面接試験、さらにグループ実習でも高い語学力、表現力を発揮して見事代表メンバーに選出されました。その栄えある2人の高校生をプログラムの内容と併せまして紹介いたします。

# 黄さん・嶋崎くんが難関突破!

「AIG高校生外交官」に選出される

本年7月中旬〜8月上旬に米国訪問予定。ツアーパーツではワシントンDCで連邦政府機関や連邦議会議事堂などを訪れ、ニューヨークで国際連合などの見学やハーレムでのボランティア活動などを行う。ホームステイパートではヴァージニア州周辺で米国家庭における日常生活を体験。エクステンションではチーム別の班に分かれ、自国を英語で紹介し合う。その他、米国教師による語学と文化を学ぶクラスやアメリカ文化体験などの特別企画も実施される予定。

6月20日現在、5月8日現在、今号が発行される6月20日



「渡米プログラム」  
黄 允珠(3年)



「日本プログラム」  
嶋崎 太洸(2年)

# LCR訪日団が学院を訪問

5月9日(木)、アメリカ合衆国カリフォルニア州にありELCA復活ルーテル教会(以下LCR)からの訪日団が九州学院を訪問されました。九州学院は日本福音ルーテル大教会立野泰博牧師の尽力と仲介をいただき、2017年から交互に訪問団を派遣しています。昨年夏には初めて本校の高校生がLCRを公式訪問し、さまざまなプログラムを通して貴重な交流の時を持たせていただきました。

訪問団は、パイプLCR主任牧師をはじめとする9人で編成され、今回の訪問は両者の交流の深化と発展のための話し合いと視察を目的としています。一行はホールでの礼拝参加や院長との懇談、校内見学(歴史資料情報センター見学や授業参観を含みます)などが行われました。

LCRと九州学院の関係がますます強固なものとなり、さらなる提携ができますように願っています。



《体育祭》9月7日(土)【予備日:9日(月)】  
《九学祭(一般公開)》11月2日(土)予定

## 2018(平成30)年度 事業活動収支計算書

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
学生生徒納付金	752	人件費	872
手数料	14	経費	540
寄付金	6	(内、減価償却)	178
経常費等補助金	471	徴収不能額等	0
付随事業収入	0		
雑収入	7		
教育活動収入計	1,250	事業活動支出計	1,412
教育活動収支差額			△162
事業活動収入の部		事業活動支出の部	
受取利息・配当金	0	借入金利息等	7
その他の教育活動外収入	0	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収入計	0	教育活動外支出計	7
教育活動外収支差額			△7
経常収支差額			△169
事業活動収入の部		事業活動支出の部	
資産売却差額	0	資産処分差額	0
その他の特別収入	61	その他の特別支出	0
特別収入計	61	特別支出計	0
特別収支差額			61
基本金組入前当年度収支差額			△108
基本金組入額合計			△83
当年度収支差額			△191
前年度繰越収支差額			△1,809
基本金取崩額			2
翌年度繰越収支差額			△1,998
(参考)			
事業活動収入計			1,311
事業活動支出計			1,419



★上:2月22日(金)実施「九学ファミリートーク・パティシエ体験」(講師:鉄本昌史さん[S47回])

# 充実のアクティビティとキャリア教育

現場で活躍中の先輩方から学ぶ

特進コースでは昨年度までの2年間、アクティビティとして様々な企画を実施し、生徒のキャリア形成や進路選択材料の提供を継続して行ってきました。

今年度は特進コース独自の企画も予定されていますが、キャリア教育関連企画(出前授業など)については希望する高校生全員が受講可とし、主催も特進コースから進路指導部へと移管しました。内容にもよりますが、原則として特進コースの7時限授業がない火曜日の放課後に開催予定となつていきます。

5月8日現在、今号が発行される6月20日

- ①5月14日(水)「青年海外協力隊がみた医療現場と臨床工学技士の仕事」(講師:菊池郡市医師会立病院・岡崎孝先生)
- ②6月4日(火)「国内の物流くらしと経済を支えるトラック輸送」(講師:公益社団法人熊本県トラック協会・堀内貴史さん)
- ③6月11日(火)「看護師の仕事」(講師:公益社団法人熊本県看護協会・恒松りさ先生 & 宮里那子先生)

# 九州学院みどり幼稚園

## お弁当がいいのか

認定こども園九州学院  
みどり幼稚園園長 松田正二郎

みどり幼稚園では、「好き、嫌い」に対応月に1回お弁当の日を設けています。お家の方は、腕によりをかけて、子供が大好きな卵焼き、ウインナー、カラ揚げを美しい飾りと共に盛り付けた「キャラ弁」と呼ばれるお弁当を作ってくださいます。ありがたいことです。

職員の間も、普段の日の給食とは違って変わって、給食室からの運搬は要らないし、配膳の必要もない。何より子供毎に訴えてくる

園では、給食を実施するためにわざわざ人を増やしていません。調理はもちろん、運搬・配膳、そして食の進まない園児をフォローし、なだめすかしながら長時間かけて少しずつ食べさせるために何人もの手が必要なのです。

他の幼稚園では毎日、もしくは週に2〜3回おまけに日々違った内容にするなんて程遠くなることでしょうか。致し方ないのです。

それに引き換え、給食はどうでしょう。毎日メニューを工夫しながら、家庭ではなかなか作らないような具



今日はシチューだよ



筑前煮も食べるよ

沢山のお味噌汁や野菜中心の煮物が出されます。根菜類や豆、魚や肉もおいしく味付けされ、子供たちが苦手とするレバーやゴーヤだつて食べやすく用意されます。毎日のおやつはクッキーやプリン、団子などもみんな手作りなんです。

「食育」が大切だと考えられます。小さいころから様々な食材に触れ、異なるメニューを経験し、薄味だけど味のバリエーションも知る。苦手な食材も少しずつだけチャレンジしてみる。このこと

大きな時間や労力をかけることは子供の育ちに大きくプラスすることでしょう。

給食は、みどり幼稚園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

園の教育の大きな柱です。月1回のお弁当は、保護者の腕の見せ所と考え、愛情込めて作ってあげてほしいものです。

### 「2019年度の進路状況について」

進路指導部長 室永 芳久

今年度の四年制大学の合格者数は、国立大17名(うち現役15名:筑波2(体育)、大阪(薬)、山口(人文)、九州工業(情報工)、熊本2(教、理)、宮崎(工)、鹿屋体育2(体)、北九州市立2、熊本県立3(総合管理2、環境共生)、過年度卒2名:熊本(医)、熊本県立(総合管理)私立大271名(うち現役一般入試72名:芝浦工業、立正、京都女子、京都先端科学、大谷、立命館3、近畿、久留米、九州産業3、西南、福岡4、保健医療経営、長崎外語、九州看護福祉、九州ルーテル学院2、熊本学園23、熊本保健科学10、崇城12、尚綱、AO入試21名、公募推薦入試20名、スポーツ推薦入試37名、指定校推薦入試合計135名(うち同志社大9、福岡大15、熊本学園41)でした。また、短期大学4名、専修・各種学校42名が合格しています。その他、就職内定者9名(公務員1、自衛隊4、一般企業4)、海外留学3名(オーストラリア2、韓国)となっています。今春卒業者330名の進路決定状況は、四年制大学82.1%(前年比+7.2%)、短期大学1.2%(-0.9%)、専修・各種学校5.5%(-6.4%)、就職2.7%(-1.5%)、海外進学等0.9%(±0%)、予備校等(受験準備)7%(+0.6%)でした。今年度は県内進学者が増加し、熊本県内への進学者は34%と昨年より1.1%増、県外進学者のうち関東には25.3%(昨年29.6%)、関西には12.1%(昨年10%)、福岡には20.5%(昨年20.3%)が進学しました。今年度も大阪大学薬学部という難関を含む国立大合格者二桁を維持しつつ、多くの大学合格者を出すことができました。指定校推薦については、今年度は163(昨年は160)もの4年制大学から推薦依頼が寄せられ、同志社大から21名、福岡大からは19名、熊本学園大との高大接続特別入試制度により52名の枠をいただきました。進路指導部としては、このような連携関係を大切にするとともに、進路先で充実した学業生活を送れるように、日頃の基礎学力の向上についても、一層の指導と支援を強めていきたいと考えています。

### 中学校卒業証書授与式を挙行 104人が新たな旅路へ



式では各担任から名前を呼ばれた後、阿部院長から全員に卒業証書が手渡され、涙が入り交じる温かい雰囲気の中、感動のひとときを過ごしました。卒業記念品として頂戴したステンドグラスは中学校校舎の1階に飾ってあります。お越しの際はぜひご覧ください。

3月9日(土)、九州学院プラウン・メモリアル・チャペルにおいて「第72回九州学院中学校卒業証書授与式」が挙行され、104人の卒業生が門出の日を迎えました。式場には在校生と保護者、来賓、教職員など約500人が集い、節目を迎える厳粛な式典に臨みました。



3月9日(土)、九州学院プラウン・メモリアル・チャペルにおいて「第72回九州学院中学校卒業証書授与式」が挙行され、104人の卒業生が門出の日を迎えました。式場には在校生と保護者、来賓、教職員など約500人が集い、節目を迎える厳粛な式典に臨みました。

### 新入生111名を迎えて新年度開始

4月9日(火)に入学した1年生111名を加え、中学校は320名で新年度を開始しました。

新しいクラスや環境に、最初は緊張した面持ちでしたが、それぞれの目標や決意を胸に、いいスタートを切ることができているようです。

1年生も入学から約2か月が経過し、通学や部活動、授業にも少しずつ慣れてきたようです。中学校では英語で職員室の入退室を行っています。1年生も早速、習いたての英語を使っています。たどたどしくも懸命に頑張る姿が微笑ましく、失敗を恐れず積極的に取り組む姿勢は頼もしくもあります。今後の成長を楽しみます。



3月5日(火)、アクアドームにて毎年恒例の中学1年生のスケート研修を行いました。前半は各クラスに分かれてインストラクターの先生に指導をしていただき、後半は各々自由に滑って楽しみました。徐々に一人で滑ることができるようになっていきました。最後には皆汗ばむほど一生懸命滑っていました。

1年生(現2年生)スケート研修を実施すべし、転んで成長しました



- #### (中学校)学友会活動成績
- (1月1日~5月6日)
- ##### 剣道部
- 道場連盟個人予選 (1月26日)  
▽山鹿市総合体育館  
▽2年生の部  
1位 高島 壮石馬(2年)  
2位 勝本 晃至(2年)  
3位 吉岡 慶治朗(2年)  
▽1年生の部  
1位 石橋 健太郎(1年)  
白龍旗九州選抜大会 (2月16日)  
▽山鹿市総合体育館  
▽団体 2位  
市新人戦 (3月2日)  
▽長嶺中学校  
▽団体 1位  
剣聖宮本武蔵旗全国小学生剣道大会 (4月27・28日)  
▽熊本市総合体育館  
▽団体  
1位 九州学院中A  
2位 九州学院中B  
▽3年の部  
1位 河野 颯斗(3年)
- ##### 柔道部
- 県下中学校柔道団体優勝大会 (2月17日)  
▽山鹿市総合体育館  
▽男子団体 1位  
▽女子団体 1位  
県下中学校柔道選抜大会 (4月27日)  
▽山鹿市総合体育館  
▽男子個人 66kg級  
1位 杉本 肇(1年)  
2位 吉永 碧衣(1年)  
▽女子個人 52kg以下級  
1位 吉永 碧衣(1年)  
2位 八石 羽葉(1年)  
▽男子個人 66kg級  
2位 高井 陽平(3年)  
▽男子個人 73kg級
- ##### 水泳部
- 県春季選手権 (1月12日・13日)  
▽アクアドームくまもと  
(男子)  
▽400m自由形 葵(1年)  
3位 井手 葵(1年)  
▽100m背泳ぎ 祐輔(3年)  
2位 澤村 祐輔(3年)  
▽200m背泳ぎ 祐輔(3年)  
3位 澤村 祐輔(3年)  
▽50mバタフライ 祐輔(3年)  
1位 黒木 優大(1年)  
2位 井手 葵(1年)  
▽100mバタフライ 葵(1年)  
1位 井手 葵(1年)  
2位 井手 葵(1年)  
(女子)  
▽100m自由形 希美(2年)  
6位 橋本 希美(2年)  
▽200m自由形
- ##### 第38回九州カップ
- (2月2日・3日)  
▽総合西市民プール(福岡)  
▽男子13~14歳  
4位 橋本 希美(2年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽200m自由形 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽400m自由形 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽50mバタフライ 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽200mバタフライ 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽女子13~14歳  
4位 橋本 希美(2年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽400m自由形 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽50mバタフライ 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽200mバタフライ 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)
- ##### 第5回校島カップ
- (4月6日・7日)  
▽鴨池公園水泳プール  
▽男子13~14歳  
4位 橋本 希美(2年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽200m自由形 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽400m自由形 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽50mバタフライ 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)  
▽200mバタフライ 葵(1年)  
5位 井手 葵(1年)
- ##### 第36回全日本少年軟式野球大会
- (4月21日)  
▽水前寺野球場等  
▽1位
- ##### ハンドボール部
- 熊本市内中学ハンドボール大会 (4月21日)  
▽長嶺中体育館  
▽1位
- ##### 野球部
- 熊本市東部地区春季大会 (3月2日)  
▽嘉島町総合運動公園野球場等  
▽1位
- ##### 第46回熊本キャススライオンズ旗少年軟式野球熊本大会
- (3月30日)  
▽水前寺野球場等  
▽1位

学友会活動成績 (1月1日～5月6日)

剣道部

学年別個人選手権 (1月12日)
2位 今村 真路(3年)
4位 端羽 星(3年)

▽10km (1月20日)
2位 今村 真路(3年)
4位 端羽 星(3年)

▽400m (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
▽1500m (1月20日)
3位 溝上 稜斗(2年)
4位 山内 大地(3年)

▽ポイントレース (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
6位 飯田要次郎(3年)
▽女子200MT (1月20日)
1位 大和 志帆(3年)
▽女子スクラッチ (1月20日)
6位 大和 志帆(3年)

▽400m (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
▽1500m (1月20日)
3位 溝上 稜斗(2年)
4位 山内 大地(3年)

▽ポイントレース (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
6位 飯田要次郎(3年)
▽女子200MT (1月20日)
1位 大和 志帆(3年)
▽女子スクラッチ (1月20日)
6位 大和 志帆(3年)

▽400m (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
▽1500m (1月20日)
3位 溝上 稜斗(2年)
4位 山内 大地(3年)

▽ポイントレース (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
6位 飯田要次郎(3年)
▽女子200MT (1月20日)
1位 大和 志帆(3年)
▽女子スクラッチ (1月20日)
6位 大和 志帆(3年)

▽400m (1月20日)
5位 伊津野大介(2年)
▽1500m (1月20日)
3位 溝上 稜斗(2年)
4位 山内 大地(3年)

バスケットボール部

新人戦 (1月12・13・19・20日)
▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

▽3000m S.C (1月17日)
2位 久光 康太(3年)
5位 高濱 大志(3年)

ボクシング部

全九州高校新人大会 (1月18日・20日)
▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

テニス部

2019年国体一次予選兼九州ジュニアテニス選手権大会 (3月31日)
▽男子シングルス (3月31日)
1位 宮崎 翔馬(3年)
2位 宮崎 翔馬(3年)

水泳部

昇格選手権 (1月12日・13日)
▽男子50m自由形 (1月12日)
1位 須藤 颯(1年)
2位 須藤 颯(1年)

空手道部

平成30年度JOCジュニアオリンピックカップ 第38回全国高等学校空手道選抜大会 (3月25日・27日)
▽男子個人形 (3月25日)
1位 吉田 啓希(3年)
2位 吉田 啓希(3年)

柔道部

第41回全国高等学校柔道選手権大会 (3月20日・21日)
▽男子個人無差別級 (3月20日)
1位 園田 華菜(2年)
2位 園田 華菜(2年)

合唱部

熊本市植木文化ホール (1月14日)
▽インプレッシヴ賞受賞 (感動的な賞)

女子バレーボール部

第24回玉名市協会長杯6人制バレーボール大会 (2月11日)
▽和木町体育館 (2月11日)
1位 深井 敦央(3年)
2位 深井 敦央(3年)

男子陸上競技部

第59回熊本県高等学校クロスカントリー大会 (1月5日)
▽6000m (1月5日)
1位 今村 真路(3年)
2位 鶴川 正也(1年)

自転車競技部

全国高等学校選抜自転車競技大会 (3月21日・24日)
▽久留米競輪場/五木村特設コース (3月21日)
1位 入江 航太(2年)
2位 入江 航太(2年)

チアダンス部

USA Nationals 2019 (3月25日)
▽Song/Pom部門 (3月25日)
4位

Miss Dance Drill Team

USA Competition 2019 (全米大会) (3月23日)
▽テキサス州ダラス市 (3月23日)
3位

ハンドボール部

全九州高校新人大会 (1月18日・20日)
▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

▽ライト級 (1月18日)
2位 上野 凜大(2年)
▽女子フェザー級 (1月18日)
1位 北崎 天寿(1年)

空手道部

平成30年度JOCジュニアオリンピックカップ 第38回全国高等学校空手道選抜大会 (3月25日・27日)
▽男子個人形 (3月25日)
1位 吉田 啓希(3年)
2位 吉田 啓希(3年)

▽男子個人形 (3月25日)
1位 吉田 啓希(3年)
2位 吉田 啓希(3年)